

**「ひろしま医工連携・先進医療イノベーション拠点」
を活用した人材育成事業を開始しました。**

ひろしま医工連携・先進医療イノベーション拠点は、広島地域の産業基盤であるものづくり技術を生かしたイノベーションを創出していくことを目指しています。

広島地域に特色ある「産」と「知」の豊富な資源の融合を図り、広島地域からのイノベーションを加速化していくためには、ものづくり技術と医療・福祉・健康分野の研究資源を結合させた高付加価値化や高機能性および高快適性を付加した製品開発研究を推進できる人材を育成する必要があります。

その取り組みの一環として「ひろしま医工連携イノベーション人材育成センター」を置き、次の5つの分野の人材を輩出するためのプログラム・カリキュラム、教材を開発しました。順次人材育成事業を開催します。

○メディカルエルゴノミティシヤン（平成24年6月より研修開始予定）

人間工学と医学を融合させた人間医工学の知識を有し、だれでも安全かつ快適に自由に移動できる自動車の創出に資する自動車関連部品・部材の開発、さらには医療機器、福祉機器等の開発に関わることができる人材。

○イノベものづくり士（平成24年6月より研修開始予定）

広島県の基盤産業である「ものづくり」を担う中堅・中小企業において、各世代間での「ものづくり」の伝承を行いつつ、先進的な高精度・高機能加工機器や情報機器、システム等を理解し、かつ使いこなせることのできる人材。

○メディカルインフォマティシヤン（平成24年10月以降開始予定）

情報、医療、工学の知識を持ち、これを縦・横断的に駆使し、生体・生命情報のより精密な解析や新たな生命情報の獲得により、医療現場における情報システムの構築、新規医療機器開発、難治疾患の診断と治療、予防医学への応用ができる人材。

○細胞培養士（平成24年10月以降開始予定）

細胞培養施設、細胞培養機材、細胞培養液などを適切に使用し、また適切な細胞培養技術を用いて、安全・安心な再生医療・細胞治療の研究と臨床応用に用いる細胞が調整できる人材。

○食品臨床試験プロフェッショナル（平成24年10月以降開始予定）

新たに開発した機能性食品などの、ヒトを対象にした臨床試験を安全に実施し、適切に評価できる人材、

【お問い合わせ先】

広島大学 副理事（社会連携担当） 宮地 壽
TEL：082-424-7112